

水と緑と人をつなげる郷づくり

み ず さ と

“水の郷”構想

整備計画



三島市、清水町“水の郷”構想検討会

はじめに

三島市、清水町“水の郷”構想検討会において、平成27年10月より、誰もが「住みたい、訪れたい」と感じてもらえるまちづくりの一環として、JR三島駅から柿田川公園の間に点在する水と緑のオープンスペースを結びつけ、より豊かに活用することを目指し議論を進めてきました。平成29年9月に公表した、施設整備や活動の指針となる“水の郷”構想を踏まえ、より具体性のある整備計画を策定しました。



※三島市、清水町“水の郷”構想検討会は、静岡県沼津土木事務所、三島市、清水町が事務局となり、県市町の関係課及びグラウンドワーク三島、丸池かんがい用水土地改良区により構成されています。

水の郷構想

“水の郷”構想では、豊かな水環境が持つ魅力や歴史、文化を最大限活用したまちづくりを進めるため、水の郷を支える基本理念として、以下の3点を掲げています。

水の郷構想に関わる整備については、この基本理念に沿って整備を進めていきます。

基本理念

- 1 人々が湧水と触れ合える場の創出
- 2 より多くの人々を惹きつける情報発信
- 3 富士山の恵みに感謝し、水・環境を大切にする意識の醸成

<p>水と緑と人をつなげる郷づくり みず さと “水の郷” 構想</p>  <p>三島市、清水町“水の郷”構想検討会</p>	<h3>“水の郷”構想の内容</h3> <ul style="list-style-type: none">● はじめに● 代表的な湧水の拠点● 拠点整備の変遷● 基本理念● “水の郷”構想の目指す姿
---	--

整備計画

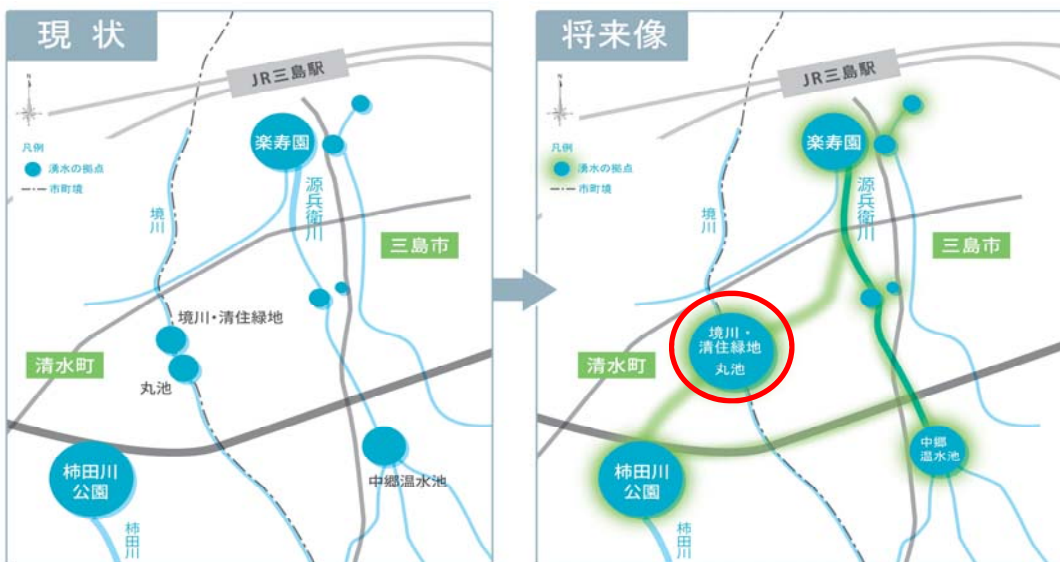
JR三島駅と柿田川公園の間に点在する湧水の拠点のつながりを強化し、水の郷全体のネットワークを向上させるためには、市町を超えた広域対策と拠点整備が重要です。

本計画では、三島市と清水町で統一した案内標識を設置するなどの広域対策と、清住緑地・丸池を各拠点の中継拠点に位置付けて整備することで、地域の一体化を図ります。

このため、水の郷構想に沿って整備する項目、事業主体、事業期間を具体的に記載します。

広域対策

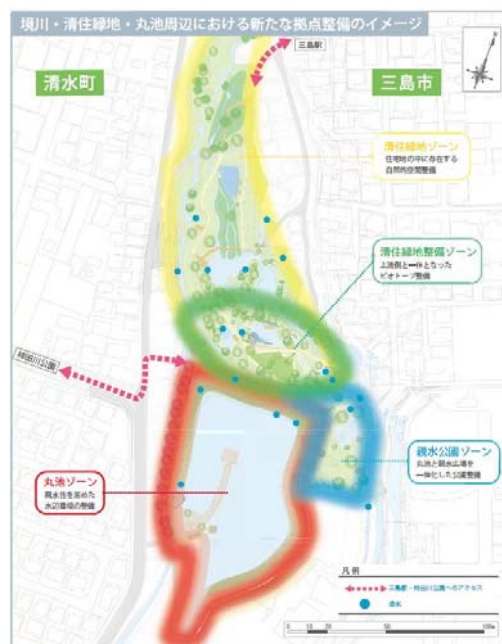
三島駅と柿田川公園の間に点在する湧水の拠点同士のつながりを強化し、水の郷全体のネットワークを向上させます。



拠点整備

整備拠点として、「清住緑地・丸池」を各拠点の中継地点と位置づけ、事業主体別にゾーン分けしたエリアを一体的に整備します。

- ・ 清住緑地整備ゾーン
- ・ 親水公園ゾーン
- ・ 丸池ゾーン



広域対策

- ・ 三島駅～柿田川公園のアクセス向上・周遊化
- ・ 地域と連携した観光拠点化

三島市、清水町は、富士山に降った雨や雪どけ水が、まちの各所に湧き出す、水と緑に彩られたまちです。湧水に由来する水辺として名高い、三島市の「せせらぎルート」、清水町の「柿田川公園」には国内外から多くの人々が訪れています。

中間地点の「清住緑地・丸池」は伊豆半島ジオパークのジオサイトであり、この地域を中継拠点と位置付けることで、点在する湧水拠点を結び付け、水の郷エリアとしての一体化を目指します。



三島市・清水町 ウォーキングコース

三島駅から泉頭城址（柿田川公園）の間の、湧水と徳川家康公ゆかりの地をめぐるウォーキングコース。2015年 徳川家康公顕彰四百年記念事業により作成。

※ 泉頭城（いずみがしらじょう）

自然の地形を活かした戦国時代の城でした。廃城となった後、徳川家康公が隠居所として移り住む計画を進めていましたが、急遽中止になったといわれています。

期間	整備項目	担当機関
H28～30年度	案内標識の整備、歩道整備（清水町側）	清水町
H31年度	案内標識の設置 観光ルートマップの作成	三島市 清水町
将来計画	車でのアクセス向上	三島市 清水町

拠点整備 清住緑地整備ゾーン

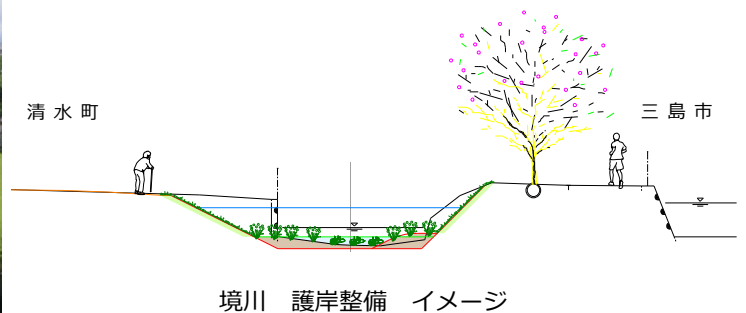
上流側と一体となったビオトープ整備



清住緑地は、地域住民・NPO・行政などによる協働のもと、境川の洪水調整機能を持つビオトープ公園として整備されました。市街地の中にありながら、湧水や多様な動植物が生息する豊かな自然環境を残しており、環境教育の場としても活用されています。

以前は養魚場として使用されていた南側の約3,000㎡に緑地を拡大し、既存の清住緑地と一体的に整備することにより、さらなる活用と魅力の向上を目指します。

期間	整備項目	担当機関
H28～29年度	土砂掘削、地元説明会	沼津土木 三島市
H30年度	ワークショップ、実施設計 境川 護岸実施設計	三島市 沼津土木
H31(R1)年度	本工事	三島市 沼津土木



拠点整備 親水公園ゾーン

丸池と一体となった公園整備



西側の丸池、北側から東側に流れる境川に挟まれた約1,700㎡のエリアです。以前は湧水を活用した養魚場として使用されていました。

北西に広がる清住緑地、大湧水池「三つ又」、湧水を水源とする丸池と、豊かな水と緑に囲まれた一角に存在しています。子どもが湧水を体験できる水辺環境と憩える広場を整備する親水公園ゾーンとして、丸池と一体化した公園整備を目指します。

また、「清住緑地・丸池」の玄関となる、西側入口にポケットパークを設置します。

期間	整備項目	担当機関
H29年度	地元説明会、湧水調査、実施設計、敷地造成工事	清水町
H30年度	親水公園 本工事 ポケットパーク 本工事	清水町



親水公園ゾーン (H31.1.13オープン)



じゃぶじゃぶ池

拠点整備 丸池ゾーン

親水性を高めた水辺環境の整備



丸池は、湧水を水源とする農業用のため池で、丸池かんがい用水土地改良区により維持・管理が行われています。

歴史は古く、戦国時代の古文書や、江戸時代の水争いの記録なども残っています。

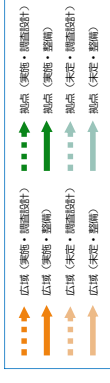
1周約380mの池の周りは散策道が整備され、人々の憩いの場としても利用されています。

清水町の東部地区の水田を潤すかんがい用水としての役割を担いつつ、水に親しむ公園としての活用を目指します。

期間	整備項目	担当機関
～H29年度	親水護岸、観光看板、四阿、湧き間の整備 水質向上対策（暗渠の設置）	清水町 丸池
H30年度	施設整備（パーゴラ、藤棚の整備）	丸池
H31(R1)年度	周遊路等の施設整備の設計	清水町 丸池



「水の郷構想」整備計画



知事項目	担当機関	H28年度	H29年度	H30年度	H31 (R1) 年度	R2年度以降	備考
広域対策							
アクセスの充実による拠点間の連携の強化							
<p>(鹿川・渚住緑地～水の苑緑地) ・経路デザインの一括、設備・場所の詳細検討 ・三島市・清水町ウォークコースをベースとしたルート整備 (丸池～栢田川公園) ※既存事業を継続実施 ・経路デザインの一括、追加設備場所の検討 ・既存のウォークコースを再考</p>	三島市		デザインの統一化の検討	標準等の設置位置の検討	案内図集の一部整備	案内図集の整備	※工場地帯を通るルートの見直し
案内図集の設置 観光ルート整備	清水町	案内図集の整備	デザインの統一化の検討	観光ルートの検討	観光ルートの設計	観光ルートの整備	
車でのアクセス向上	三島市				案内図集の整備		※近隣企業の駐車場を借りる 周辺の公園の駐車場を活用
清水町	清水町				歩道整備		
拠点整備 (丸池・渚住緑地周辺)							
拠点施設間のアクセスの向上							
拠点内に連絡道路を設置	三島市			実施設計		本工事	
ビオトープ整備 (三島市整備ゾーン)							
調査	沼津土木 三島市	工事第1課 水と緑の課	工事第1課 水と緑の課	工事第1課 水と緑の課	工事第1課 水と緑の課	工事第1課 水と緑の課	※三島市に依頼し、土砂運搬車や コンクリートの除去箇所を検討
説明会等	三島市		地元説明会	地元説明会	地元説明会		
ビオトープ整備	三島市			ワークシヨップ		本工事	
親水公園整備 (清水町)							
調査	清水町	都市計画課 公園づくり係	地価調査(湧水調査)				
説明会等	清水町	都市計画課 公園づくり係	地元説明会	地元説明会			
親水公園整備	清水町	都市計画課 公園づくり係	整備計画の策定 基本設計	実施設計 現地地盤工事		本工事	
境川整備							
境川の遊歩	静岡県	工事第1課		実施設計		本工事	三島市の説明に合わせ護岸整備
丸池の公園的利用							
施設整備	清水町 丸池	産業観光課 観光振興係					
	丸池						
	清水町 丸池	都市計画課			実施設計		※予算の確保
水質向上	清水町 丸池	産業観光課 観光振興係	湧水調査 清泉の設置				
	丸池						※予算の確保
既存渚住緑地の活用							
維持管理	三島市 沼津土木 GW三島 鹿川・渚住緑地整備委員会	水と緑の課 工事第1課					
調査	三島市 GW三島						※三つ又にホトトギスを確認
環境教育							

●お問い合わせ

静岡県沼津土木事務所 企画検査課

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3 TEL : 055-920-2211

三島市 水と緑の課・商工観光課

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 TEL : 055-975-3111 (代表)

清水町 都市計画課・産業観光課

〒411-8650 静岡県駿東郡清水町堂庭210-1 TEL : 055-973-1111 (代表)